

秋田県の元気な地域の活動情報満載!!

元気ムラ通信 28号

「元気ムラ通信」は秋田県が運営する「秋田県のがんばる農山漁村集落応援サイト」(通称: 元気ムラ応援サイト)で紹介している地域活動を、より多くの皆様に紹介するために発行しております。

●発行日: 令和3(2021)年10月15日

あきた元気ムラ
応援サイトは

元気ムラ で検索

- Twitter アカウント
→@akitagenkimura
- facebook→「あきた元気ムラ」



元気ムラサイトを
携帯電話・スマート
フォンで見たい方は
←こちらから!



ごま餅・ごま巻き(大館市)



煎りかまぶく(五城目町)



いも餅(能代市)



三杯みそ(横手市)



巻き寿司(上小阿仁村)



けいらん(仙北市)

受け継ぎたい
地域の味

魅力いっぱい! 地域の「味」。

昔から県内各地には、豊作祈願、年中行事、農事など、節目である「ハレの日」に、米を主な材料とした料理が振る舞われる風習があります。

各地に伝承されてきたふるさとの味ですが、生活スタイルの変化により、そうした食文化に触れる機会も減ってきました。

そんな中、地域の文化を次世代に伝えようとする取組が県内各地で行われています。住民の皆さんからレシピを募って冊子にまとめる地域もあれば、

「しみ大根」のような昔ながらの保存食を商品化する地域、料理体験教室を開催する地域もあります。

働き盛りの現役世代には、昔ながらの料理を知っていても作る暇がない人や、料理そのものを知らない人も増えているでしょう。また、昔ながらの料理は、地域の皆さんにとっては普段から食べているものであっても、若い世代にとっては、店舗等で販売されていないことも多いため、新鮮なものに映ります。料理がそれ

ぞれの世代を繋ぐ役割を果たすこともあるのです。

地域の味を学べる場を通して、次世代への食文化の継承や他地域との交流のきっかけを考えてみてはいかがでしょうか?



楽しいお料理、笑顔と会話が生まれます!

お知らせ

あきた元気ムラ大交流会(座楽会)について

大交流会で紹介予定だった「ハレの日」料理を元気ムラウェブサイトで紹介しています。QRコードからご覧ください。



にかほ市で9月4日(土)に開催予定だった「あきた元気ムラ大交流会(座楽会)」は、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため中止しました。にかほ市と集落の皆様には直前まで準備を進めていただき、中止は大変残念ですが、来年度の大交流会に向け、準備を進めますので、皆様、よろしくお願いいたします!



元気ムラの 地域活動

猛暑の夏を乗り越え、
収穫の秋を迎えました。
元気ムラ登録地区の活動をご紹介します。



山田地域（大館市）



ドローンで作業効率化！ 次世代に繋げよう

山田地域では、豊かな地域資源を守ろうと、ドローンを導入しました。山や田んぼの手入れが行き届かなくなると、美しい景観が保てなくなり、次世代に豊かな地域の姿をバトンタッチできません。この取組は、人が減る中でも、ドローンを農薬散布や苗木運搬に活用することで作業の省力化・効率化を図り、担い手確保に繋げようというもので、8月27日（金）は農薬散布のデモンストレーションを行いました。

また、9月25日（土）には山田地域で運営する商店「Store たんひ & カフェ Acco（あっこ）」がオープン！今後、サロン活動なども行われる予定です！



ドローン操作する住民の皆さん

粕毛地域（藤里町）



空き家をリフォームし 宿泊交流施設に！

粕毛地域では、空き家を再生活用した宿泊施設「南白神ベース」のオープン準備を進めています。昨年秋から改修をはじめ、2月には大学生も参加し、壁紙や床の張り替え、照明器具の取り替え等を行いました。また、家電や寝具等を揃えるため「クラウドファンディング」を活用。多くの方々に賛同いただき、目標額に対し143%達成の成果を得ました。目玉は地域内外の方に楽しんでもらおうと設置した「ピザ窯」。長期滞在が可能な「貸し田舎」として多くの方の利用を願う南白神ベースは10月中旬のオープンを目指しています。

●お問い合わせ：
0185-74-6102（NPO
法人ふじさと元気塾：
月～金、9時～17時、
祝日休み）



みんなで楽しめるピザ窯！

白岩地域（仙北市）



陶源郷「白岩焼陶芸塾」に 電気窯導入！

白岩焼は、江戸時代から白岩地域で生産されてきた陶器ですが、大量流通経済や陸羽地震による被害、自家用酒禁止等の社会変化に対応できず、ほとんどが廃窯となりました。

途絶えかけた白岩焼ですが、歴史を受け継ごうと制作を続ける窯元もあります。「白岩焼陶芸組合」は平成25年から活動をスタート。技術向上に励んでいます。9月5日（日）は、自動で温度調整できる電気窯を導入し、作業の効率化に成功！白岩焼の活動を、多くの人に知ってもらおうと陶芸教室（2時間 3000円）も開催しています。白岩の歴史にぜひ触れてみてください。●お問い合わせ：
090-6250-1783（白岩焼陶芸組合・千葉）



白岩焼のコーヒーカップで優雅な気分♪

前山地域（北秋田市）

ブラウブリッツ秋田の 前山恭平さんと交流



前山さんのサッカー教室

写真提供：秋田県農山村振興課

8月7日（土）、前山地域で北秋田市の親子を対象に「前山元気村親子交流会」が行われました。

前山では里地里山の魅力に触れてもらおうと、毎年、有志グループが交流会を開催しています。今年はブラウブリッツ秋田の地域貢献・地域活性化を目指す「秋田一体プロジェクト」と連携し、元選手で現在はク

ラブコミュニケーターとして活動する前山恭平さんが地域を訪れ、同じ「前山」繋がりで交流活動が行われました。参加者は神社のクリーンアップやアユのつかみ取り、サッカー教室などを通して交流を図りながら里地里山に実際に触れ、体験をすることで前山地域の魅力を感じ取っていました！

地域づくり 推進課の活動

関係人口
とは

地方に移住した「定住人口」でもなく、観光で訪れた「交流人口」でもない、「観光以上移住未満」の立場で地域活動に関わる人を「関係人口」と呼んでいます。

秋田県では「関係人口」の創出に取り組んでいます。今年度は、県内 5 地域がオンライン交流などを通じて活動を行っており、元氣ムラ登録地区でも活動が行われているのでご紹介します。

梅内地域(能代市)

能代市梅内地域の「梅内聚落(しゅうらく)」の皆さんが、7月3日(土)、梅内に興味を持つ関係人口の皆さんとオンラインで交流しました。事前に秋田の山菜「ミズ」をお送りし、ミズの皮むき体験が行われました。画面越しに「師匠」の手ほどきを受け、初めての皮むき体験でも、上手に作業ができたようでしたよ。今後もオンラインを通じて交流していく予定です。



オンラインで県外の人たちと交流する
梅内の皆さん

右のQRコードから秋田県の「関係人口2021」の関連情報を発信しているFacebookのリンクにアクセスできます。ぜひご覧ください！



地域の元気お届けマーケットについて

11月13日(土)、14日(日)に秋田駅(秋田市)で開催予定だった「地域の元気お届けマーケット」は、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため中止します。

大葛地域(大館市)

地域みんなで計画節電!



平成23年から続く計画節電

大葛地域では、東日本大震災をきっかけに、平成23(2011)年から、地域をあげての「計画節電」を行っています。

地域全戸にチラシを配布し、20時から21時までの1時間、住民の方に節電を呼びかけるもので、今年度は7月30日(金)と8月6日(金)の計2回行われました。

おおくぞせいわかい
計画節電を主催する大葛青若会は、メンバーを集める活動を自粛していますが、「せめて節電はやろう」とLINEで連絡を取り合い開催しました。各集落を見回ったところ、8割の家が電気を消していたそうです。何かと「できない事」が多いコロナ禍でも、工夫して活動を行えると、嬉しいですね。

仙道地域(羽後町)

子供たちに地元の企業を知ってもらおう!

7月27日(火)、羽後町の仙道地区振興会が、小学生を対象に、羽後町で電機部品を取り扱う「秋田指月株式会社」の見学会を開催しました。コロナ禍で行事が中止

となる中、地元の企業を知ってもらうことと、夏休みの思い出づくりにと開催したもので、子供たちはコンデンサの仕組みを知るサイエンス実験と工場見学を体験しました!秋田指月さんの電気部品は、身近な家電やヨーロッパの高級電気自動車に使用されています。子供たちは、自分の住む町にこんな



子供たちのサイエンス実験

会社があることを初めて知り、とても驚いていました。世界に羽ばたく地元の会社を知った子どもたちが、将来、身近な企業で世界を相手に活躍してくれたら良いですね。

地域から
元気を
発信!!

地域からの メッセージNo.27



上町で開催する料理教室で、
ごま巻、赤漬けなどの
伝統料理を教える茂子さん。

小麦粉に卵、砂糖、水を
混ぜて作る「麦巻き」



能代市・常盤地域
佐々木茂子さん

能代市上町地域に、農家のお母さん達が大事に育てたお米や野菜を美味しく料理し、お弁当やおやつを販売しているグループがあります。

そのグループ「ときめき工房ねま〜る」の責任者である佐々木茂子さん。お住まいは能代市常盤地域になりますが、上町自治会長である能登祐子さんとの出会いにより、その腕前を存分に発揮しています。

上町地域で6～11月の毎週日曜に開催される「ときめき朝市」では、茂子さんお手製の料理やおやつ等が毎回販売されておりますが、いつも早々に完売します。

また、能登さんが経営するカフェでも、不定期ですが、茂子さんがメニューを考案し、メンバー皆で作る“シゲちゃん特製ランチ”を販売しているほか、昨今、作り手が減少してきた郷土料理

「農家のお母さんが
自分の
できること」
を
発信

喜んでくれる
人がいるから
がんばれる♪



を広く伝えようと月に1回程、茂子さんが講師をつとめる「料理教室」も開催しています。その際の食材はもちろん茂子さんの畑で採れた物。今年はオンラインで秋田の郷土料理を北海道や東京、沖縄県など全国の希望者に配信するプロジェクトに参加し、「だまご鍋」や「麦巻き」の作り方を発信しました♪

年中多忙の茂子さん、休む暇がない日々の中、「能登さんが地域を盛り上げようと一生懸命頑張っているから、私の出来ることで力になりたい!そして私が作ったものを喜んでくれる方が沢山いるから頑張れる♪」と話してくださいました。

今度は何をやるのだろうとワクワクさせてくれる茂子さんの今後の活躍が楽しみです。

ときめき工房「ねま〜る」の
Facebookもご覧ください→



←能登さん(写真左)と一緒に、にっこり♪

がんばる活動 募集中!!

地域で頑張っている活動を、元気ムラ通信や元気ムラ応援サイトに掲載してみませんか? 元気ムラ登録地域を対象とした活動であれば、地域外にお住まいの方からの応募もお待ちしています。興味のある方は、下記の元気ムラ支援班までご連絡ください。



うちは伝統行事
がんばってるよ!

サロン活動
がんばってます!

編集後記

県外在住の方から「秋田に住んでいた時に食べた“赤漬け”を食べたい」と、問い合わせがありました。赤漬けは県北部のスーパーなどで販売されていますが、県外では手に入らない貴重な料理のようで、故郷の味は遠く離れても、忘れることのできないようです。幸い、通販可能な直売所を、地域の方から教えてもらえました♪

元気ムラ通信のご感想・ご意見も
お待ちしております!

【発行】秋田県 あきた未来創造部 地域づくり推進課 (元気ムラ支援班)

●住所 / 〒010-8570 秋田県秋田市山王4丁目1-1 ●電話 / 018-860-1215 ●FAX / 018-860-3875 ●E-mail chiiki@pref.akita.lg.jp